



令和2年度地域版 第7号
2020.12.8発行
葉山町立長柄小学校
校長 益田孝彦
Tel. 046-875-6860
Fax. 046-876-0682

<http://www.town.hayama.lg.jp/nagae>

道標ない旅

自分も人も大切に

～思いやり
・チャレンジ
・しなやかな心～

◆◆ 運動会が無事終了いたしました。 ◆◆

運動会準備を含め好天に恵まれ、運動会を開催することが出来ました。新型コロナウイルスの影響で、例年通りの規模での開催にはなりませんでしたが、保護者の皆様・地域の皆様のご協力で、半日規模の全校運動会を実施できました。様々な制限のもと、高学年が出来る範囲のことに、精一杯の力を尽くしてくれたおかげで、予想以上に見ていて気持ちの良い運動会でした。児童の皆さんによくやったと大きな拍手を送ります。準備に当たった本校教職員にも感謝したいと思います。(写真 優勝した黄組の応援風景)



さて、運動会に感染症対策を取ったことから見えてきたことを、ここで紹介したいと思います。

一つは、「運動会を見に来ていただける家庭数の状況」がはっきり分かりました。お子様の様子を見に来ていただけるその数は、かなり多いと思うけれど、ご都合のつかないご家庭もかなりあると思っておりました。今回入校証の回収で、408見学家庭数/417家庭実数という、実績だったことが分かりました。コロナウイルスの感染を心配し、断念されたご家庭があってもこの数字だったことを考慮すると、ほとんどのご家庭が子どもの様子を見に、来校されているのだと改めて実感いたしました。大変有難いことだと意を強くいたしました。



二つ目に、今回取った感染症対策に、各ご家庭が前向きにご協力くださったことです。検温への協力はもとより、座るイスも持ち込めない立ち見環境においても、我慢して譲り合いの心で見守ってくださったことに救われました。気持ちの良い運動会が開けたことの大きな要因と考えております。



三つ目に、違法駐輪0(ゼロ)に、皆様からご協力頂き、裏門側も、正門側も、返葉新道沿いまで含め、0が本当に達成できたことです。運動会練習の音量に長い期間我慢頂いてきた近隣の方々にも、運動会当日に納得して頂ける結果を残せたことが嬉しくてたまりません。「自分も人も大切に」出来た運動会を開催できたことが有難く感じております。ご協力頂いた保護者の皆様、本当にありがとうございました。そして、準備期間を含め長柄小学校運動会を温かく見守ってくださった近隣の皆様、地域の皆様に、心より御礼申し上げます。



◆◆ 3学年のゲストティーチャー 葉山町商工会会長 柳さんから、お便りがありました。 ◆◆

抜粋して紹介します。『3年生の皆さんの明るく前向きな態度に感銘を受けました。葉山ステーションについての話が中心でしたが、自分たちの住む地域(まち)をどの様にするかは、地域に住む人達の力が大きな意味を持ちます。皆さんが今後成長していく中で多くの経験を通して考え方を示して下さい。目標を持ち、決してあきらめず、「夢は見るものではなく、実現するもの」という言葉を、私も先輩から教わりました。その言葉を胸に、

「葉山ステーション」を多くの仲間と立ち上げました。これからも長柄地区の地域交流拠点として頑張りたいと思います。また、皆さんが作成したポスターをステーションに掲示して地域の方々に見てもらいたいと思っています。…』とのお言葉を頂きました。3年生の一層の励みになると思います。ありがとうございました。

◆◆ ひまわり空撮さんが、卒業アルバム等で活用くださいと写真を提供してくださいました。 ◆◆

ウーパールーパーのできばえはいかがでしょうか。この写真の頃とは、空気の温度がすごく変わりました。コロナウイルスの第3波が心配になってきましたね。みんなで負けないで乗り越えていきたいなと願います。手洗い・うがいを励行し、ウイルスを持ち込まないよう頑張りましょう。



◆◆ 遠足第1弾無事終了いたしました。 ◆◆

三連休前の金曜日、朝方の強い雨や、日中の強い風がありましたが、3・4・6学年の遠足を無事実施することができました。コロナウイルス感染の危険性を上手に避け、楽しい遠足が実施できたようですが、24日の欠席者数自体は割と増えました。様子を見守ると、翌25日は体調面での欠席者がほとんどなく、懸念事項は解消しました。

さて、一番早い6年生出発時十数分の遅れがあり、次の学年のバス3台が来てしまい、一旦出発したバスをバックで駐車場に戻しているときに、保護者の方々の車も数台連なり来てしまい、坂道で方向転換して一旦バスに道を譲って頂いた車もありました。また、次の学年の出発を待つバスが、逗葉新道を塞ぐ時間があり、逗葉新道を利用する一般の車にもご迷惑をかけてしまったようです。十分な駐車スペースのない本校の弱点が出た出発となっていました。

また、6年生の利用先の相模湖プレジャーフォレストは、利用団体数が多く、風で中止のアトラクションもあり、待ち時間がかかり、児童に堪能してもらうために帰りの出発時間を遅らせることになりました。解散時刻が日没時間に近くなる予想ができましたので、バスの降車場所を校庭に移し、駐車場を全開にして自家用車でのお迎えを歓迎する特別な措置や、通学路に教師が立ち下校を見守る措置をとりました。ご協力ありがとうございました。まずは第1弾が無事終了したことを喜びたいと思います。

◆◆ PTA運営委員会にて、皆様にも一緒に考えて頂きました。 ◆◆

換気について、「児童の寒さ対策を考慮した換気に切り替える」という考え方がご支持頂けるものなのか、運営委員会の議事として取り扱って頂きました。その結果、窓際の児童が常時換気のために寒さで体力を奪われないよう、授業中外気と接する窓を閉じ、休み時間に窓や廊下のドアを開け、空気を入れ換える換気方法で理解できると、運営委員会参加の委員さんの総意が得られました。

これにより、これからの冬場は、「①廊下側の窓は開けて、常に新鮮な空気が廊下にたまっているようにしながら、②教室ではエアコンを使用しながら、窓はしめて（廊下側のドアは隙間を作って）授業を行い、③休み時間には、窓やドアを開いて、空気を入れ替わるように換気に努める。」方法で、換気に努めることとなります。

◆◆ まずはご自身の感染対策を、お互い引き締めて取り組んでいきましょう。 ◆◆

最近児童の手洗いが一時期ほど真剣に行われず、ハンドソープの減り具合が、極端に減らなくなったことが報告されました。手洗いの励行が甘くなっていると判断し、学校としても、手洗いが一番重要な対策であることを再度指導していく予定です。最近の発表では、発症者が2000人を超え、神奈川県も連日最大数の発症者を更新しています。お一人お一人の地道な努力がないと、地域の感染は防げません。学校等が休校になると、子どもを預けることができずに、働けなくなるご家庭も数多く出てくるのではないのでしょうか。感染防止に、改めて地域の皆様含めて、ご理解ご協力お願い申し上げます。